

# 個人投資家向け 会社説明会

2023年3月

株域会社IMAGICA GROUP  
東証プライム  
証券コード(6879)



# プログラム

---

1. **IMAGICA GROUPについて**
2. **成長戦略（中期経営計画「G-EST 2025」）**
3. **配当方針**

# 会社概要（数字で見るIMAGICA GROUP）

創業	連結子会社	従業員数
<b>1935年</b>	<b>36社</b> 国内22社 海外14社（2022年3月末）	<b>5,101人</b>
売上高	当期純利益	海外売上比率
<b>801億円</b> 2021年度実績	<b>27億円</b> 2021年度実績	<b>29.0%</b> 2021年度実績

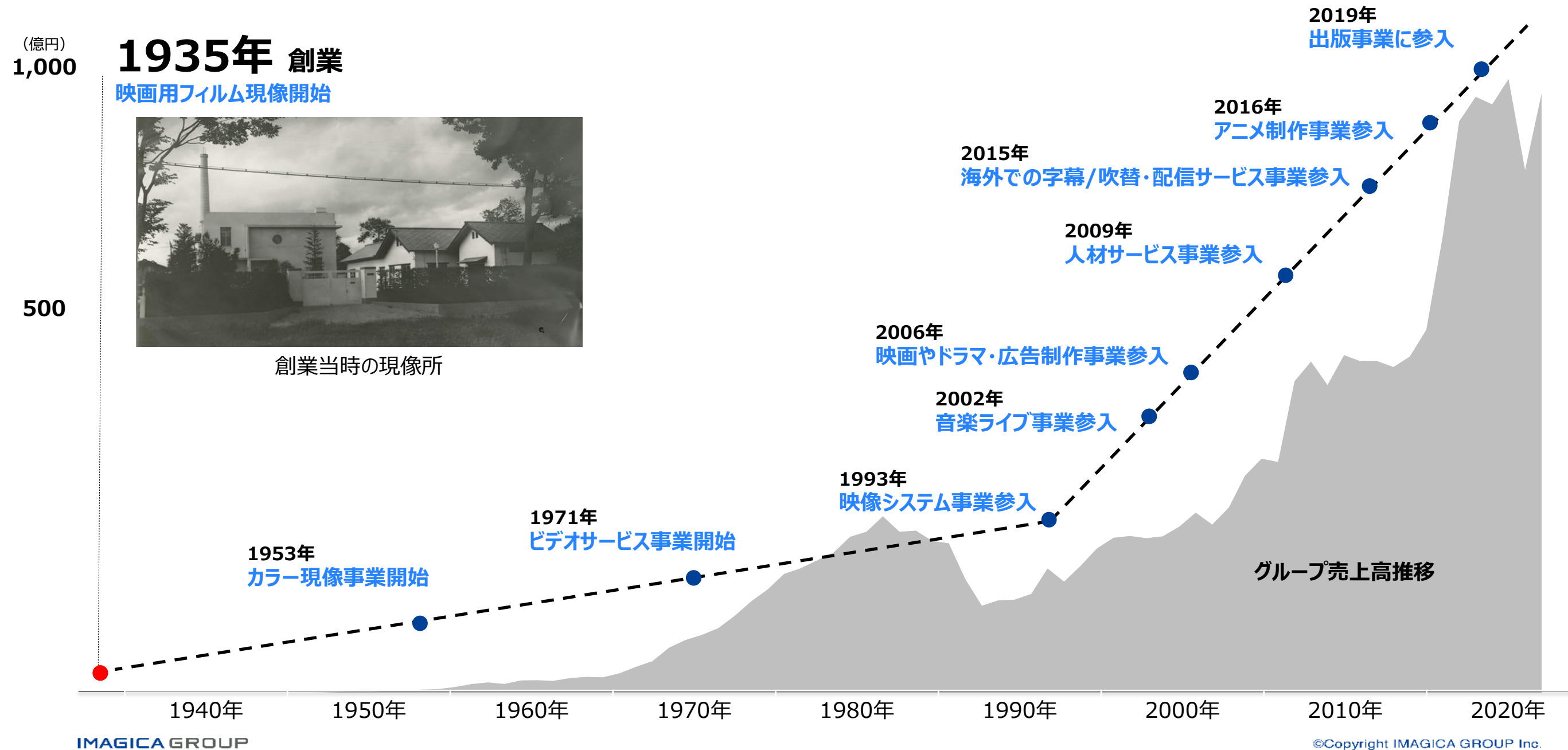


## ＜グループ経営理念＞

私たちは、誠実な精神をもって新たな価値創造につとめ、  
世界の人々に「驚きと感動」を与える 映像コミュニケーショングループを目指します。

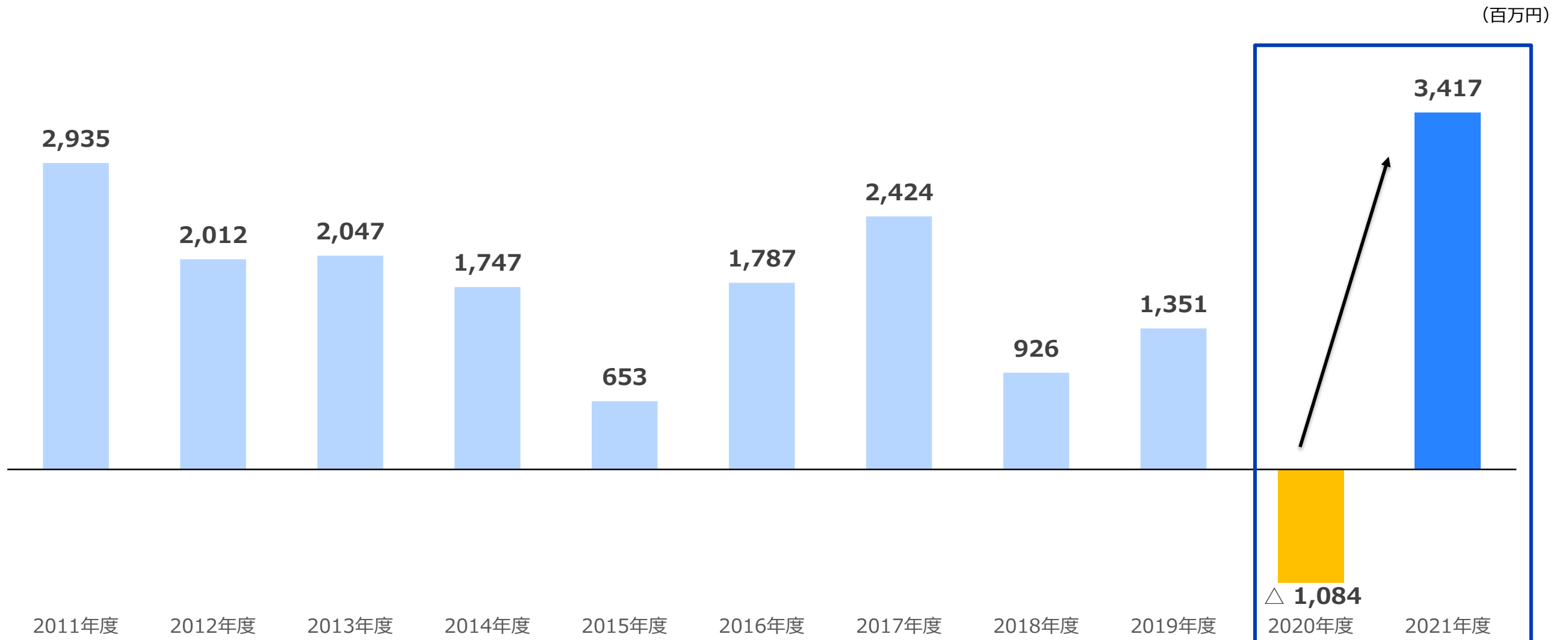


# 歴史：時代の変化とともに多様な事業領域に進出



# 営業利益の推移（2011年～2021年度）

・コロナ禍2020年度の営業赤字からV次回復し、2021年度は上場来最高値を達成



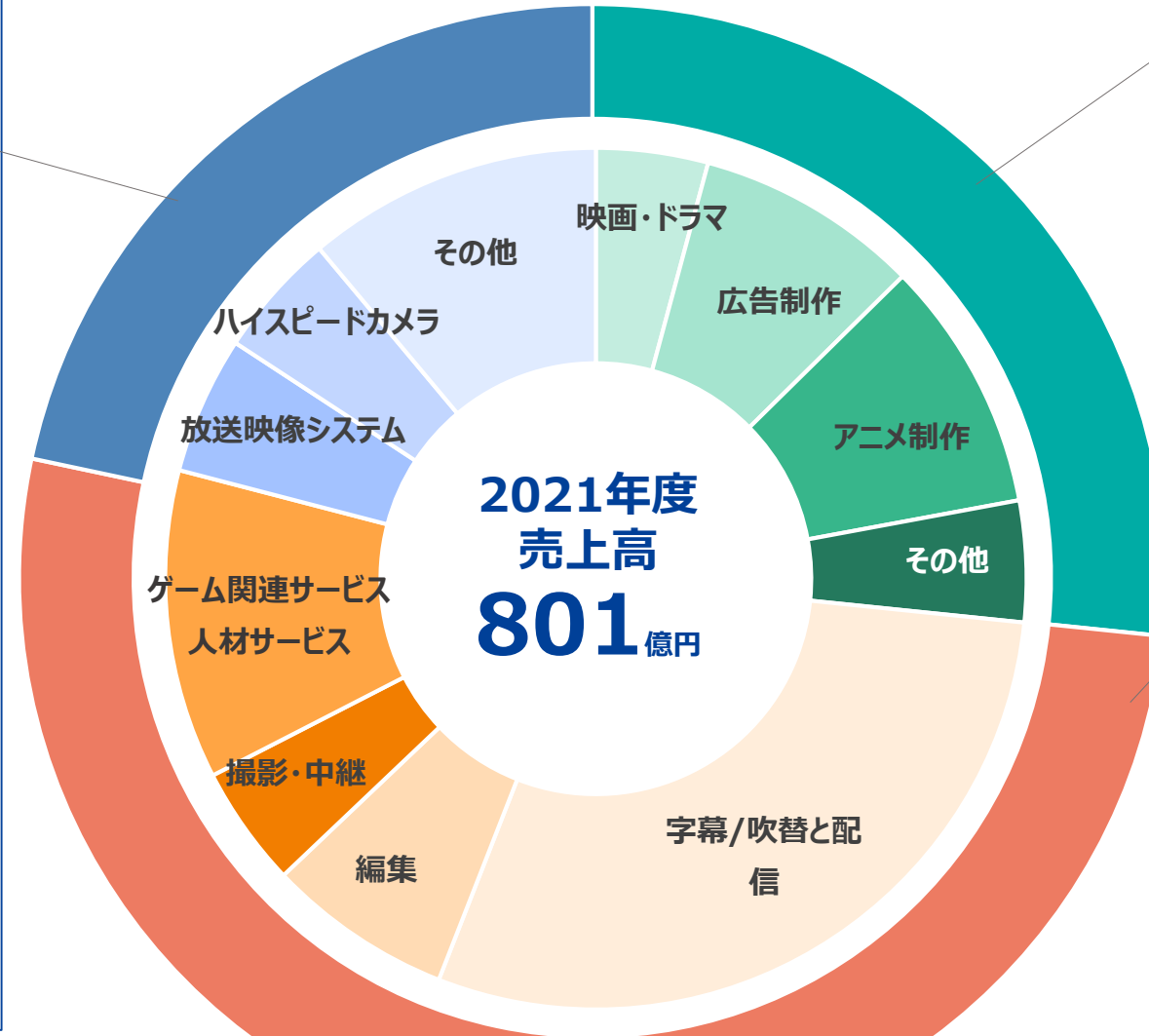
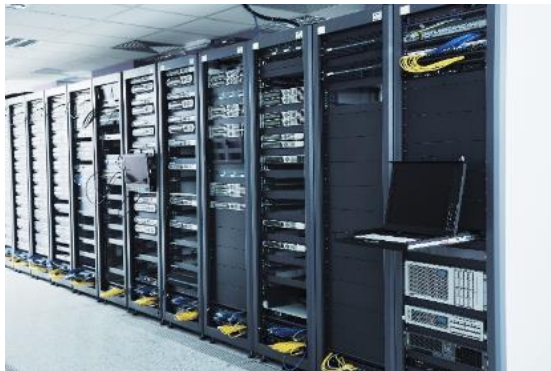
# 3つの事業セグメント

- 3つの事業セグメントで多様なサービスをご提供しています

映像システム事業  
176億円 (22%)



「FASTCAM Nova」



映像コンテンツ事業  
216億円 (27%)



映像制作サービス事業  
420億円 (51%)

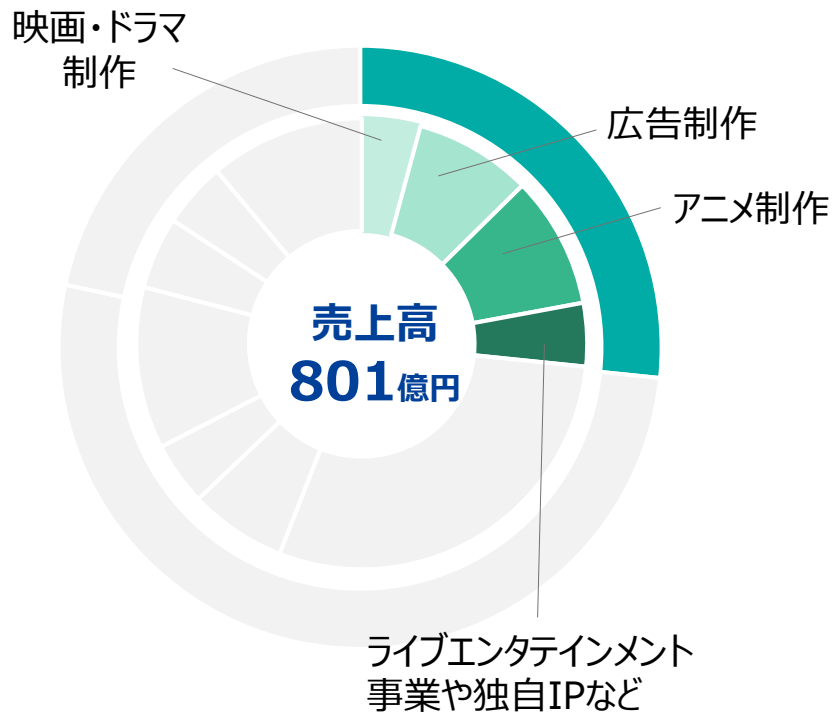


# 映像コンテンツ事業

## ・様々な映像コンテンツの企画・制作

映像コンテンツ事業

216億円 (27%)



### 映画・ドラマ制作

日本の大ヒット映画や動画配信ドラマを多数手掛ける

「ALWAYS 三丁目の夕日'64」  
「BRAVE HEARTS 海猿」  
「永遠の0」  
Netflixシリーズ「今際の国のアリス」

### 広告制作

テレビCM、Web、屋外広告など様々な広告を制作



### アニメ制作

子供たちに大人気の作品を多数手がける

「ポケットモンスター」シリーズ  
「妖怪ウォッチ」シリーズ

### ライブエンタテインメント事業

XRを駆使した音楽ライブの演出制作や、高臨場感ライブビューイング、メタバース（仮想空間）でのエンタテインメント分野の企画・演出・制作などなど新しい映像体験を提供



### 独自IP

独自IP作品の企画制作と展開  
「映画 オッドタクシー イン・ザ・ウッズ」



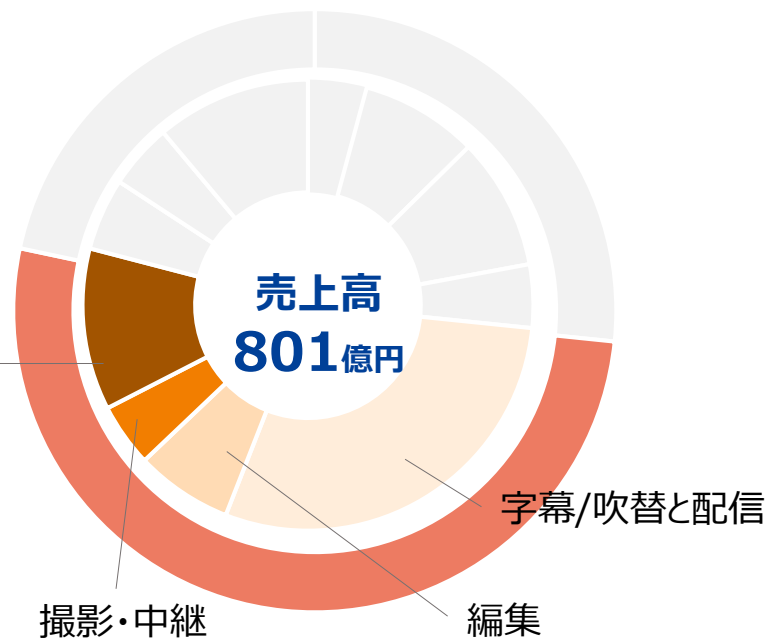
© P.I.C.S. / 小戸川交通パートナーズ



# 映像制作サービス事業

・撮影、編集から字幕/吹替に加え、ゲーム関連や人材サービスなど多様なサービスを展開

映像制作サービス事業  
420億円 (51%)



ゲーム関連事業・人材サービス  
気象予報士サービス

## 撮影・中継

音楽ライブ、各種スポーツの  
撮影・中継など



## 編集

映像作品やCMなどの編集、  
CG/VFX制作など



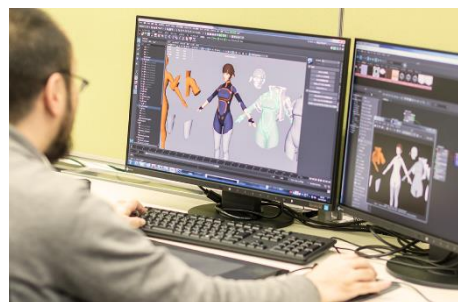
## 字幕/吹替と配信

世界中で公開・配信される  
映像作品の字幕/吹替など



## ゲーム関連事業

デバッグや3DCG制作、ゲーム  
クリエイター人材サービスなど



## 人材サービス

クリエイターに特化



## 気象予報士サービス

全国のテレビ放送局に気象  
予報士を派遣



# 映像システム事業

・ハイスピードカメラの製造・販売やテレビ放送局向けの編集システム販売などを展開

映像システム事業

176億円 (22%)

売上高  
801億円

放送映像システム

その他  
光学計測、医療用・教育  
分野向け動画ネットワークなど

ハイスピードカメラ

## ハイスピードカメラ

人の目には見えない『超高速現象』を捉える  
「ハイスピードカメラ」等を製造し世界へ販売



「FASTCAM Nova」

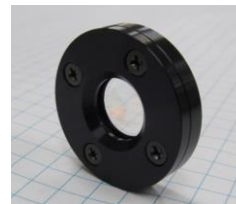
## 放送映像システム

国内のテレビ放送局へ映像収録・編集用システムを販売、保守も担当



## 光学計測

最先端の光制御技術「フォトニック結晶」を用いた高速光通信や半導体検査などの分野で展開



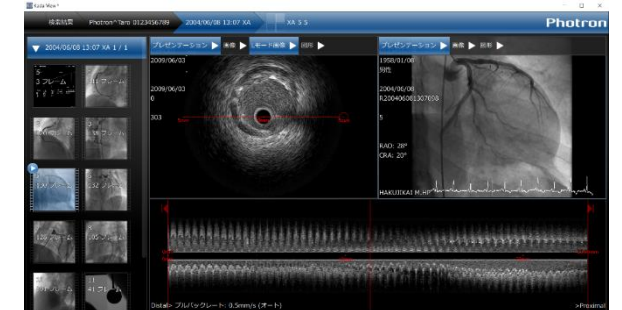
フォトニック結晶  
偏光光学素子



2次元複屈折評価システム

## 医療・教育分野向け 動画ネットワーク

循環器部門に特化した画像診断や教育分野向けの動画ネットワークシステムを開発・販売



# IMAGICA GROUPの強み

---

“映像”を軸にした事業展開の中で培ってきた3つの強み



# (強み1) “クリエイティブ”&テクノロジー”

“クリエイティブ”と“テクノロジー”の力を高次元・大規模に融合することで、  
新しい映像体験の提供が可能に

## クリエイティブ

- ✓ 様々な映像コンテンツ制作の実績
- ✓ 映像業界で長年の経験
- ✓ 最先端の映像表現にも挑戦



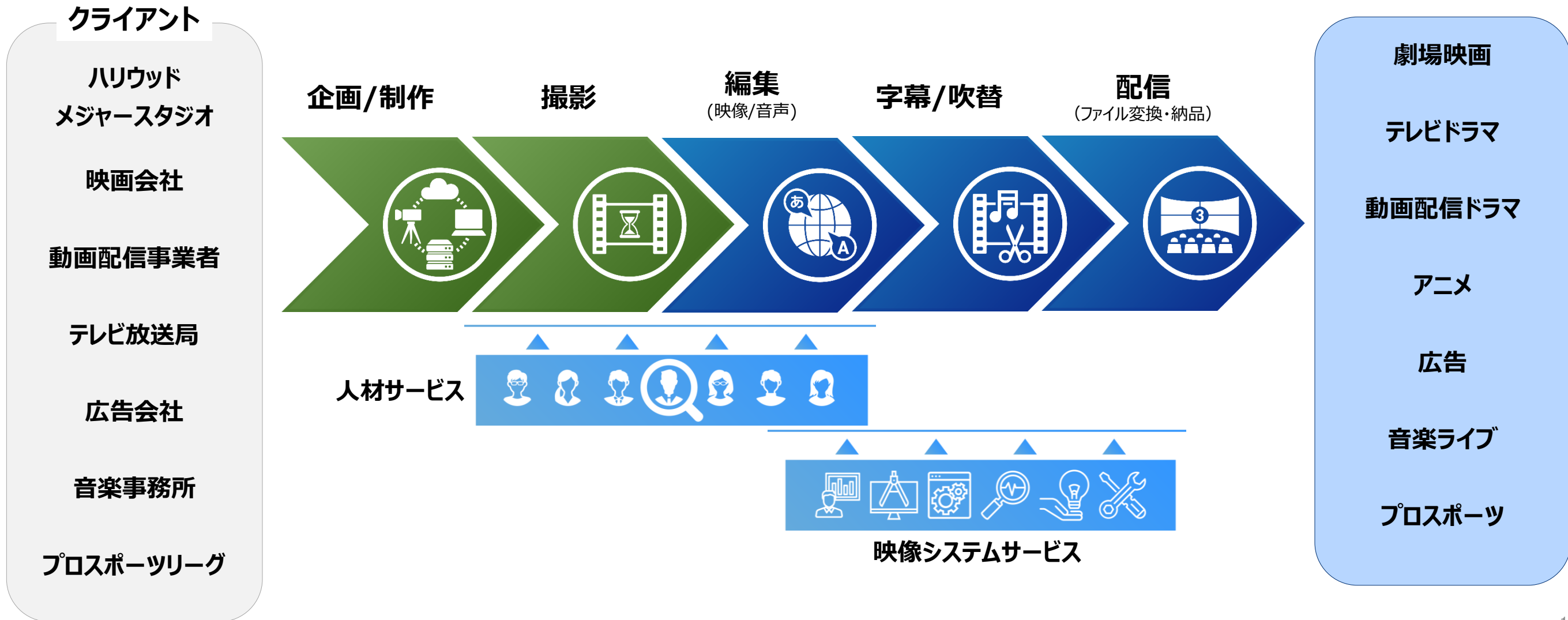
## テクノロジー

- ✓ グループとして技術開発部門を保有
- ✓ “映像”にこだわった技術力
- ✓ 産業や医療・学術分野にも映像技術を活用



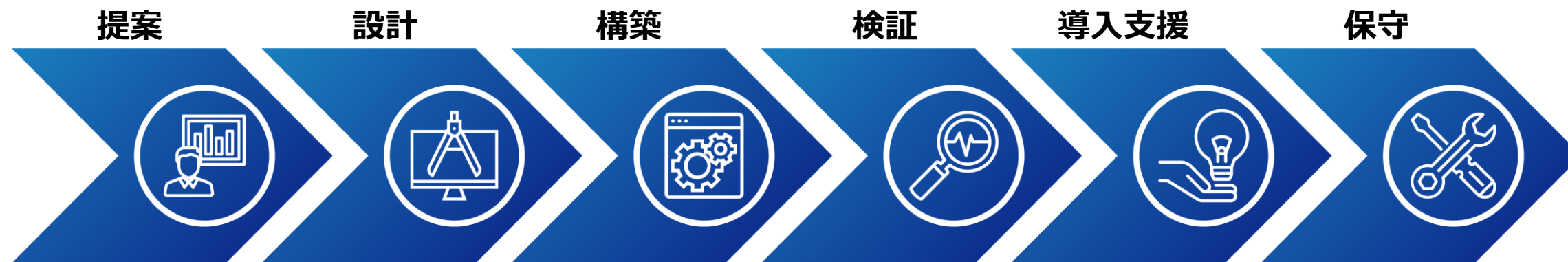
# (強み2) ワンストップサービス (エンタテインメント分野)

・企画/制作から配信までのプロセスとそれを支える人材・映像システムのサービスまでワンストップで提供



# (強み2) ワンストップサービス (産業、医療・学術分野)

・多様なクライアントニーズに合わせて、提案から保守までワンストップのサービスを提供



## クライアントの一例



自動車メーカー

SUBARU  
デンソー  
トヨタ自動車  
日産自動車  
マツダ



電機・機械メーカー

キヤノン  
東芝  
パナソニック  
日立製作所  
村田製作所  
ヤマハ発動機  
リコー



放送局

スカパーJSAT  
TBSテレビ  
テレビ朝日  
日本テレビ放送網  
日本放送協会  
フジテレビジョン  
WOWOW



病院

北海道大学病院  
秋田大学医学部附属病院  
富山大学医学部附属病院  
東京大学医学部附属病院  
大阪大学医学部附属病院  
福岡大学病院



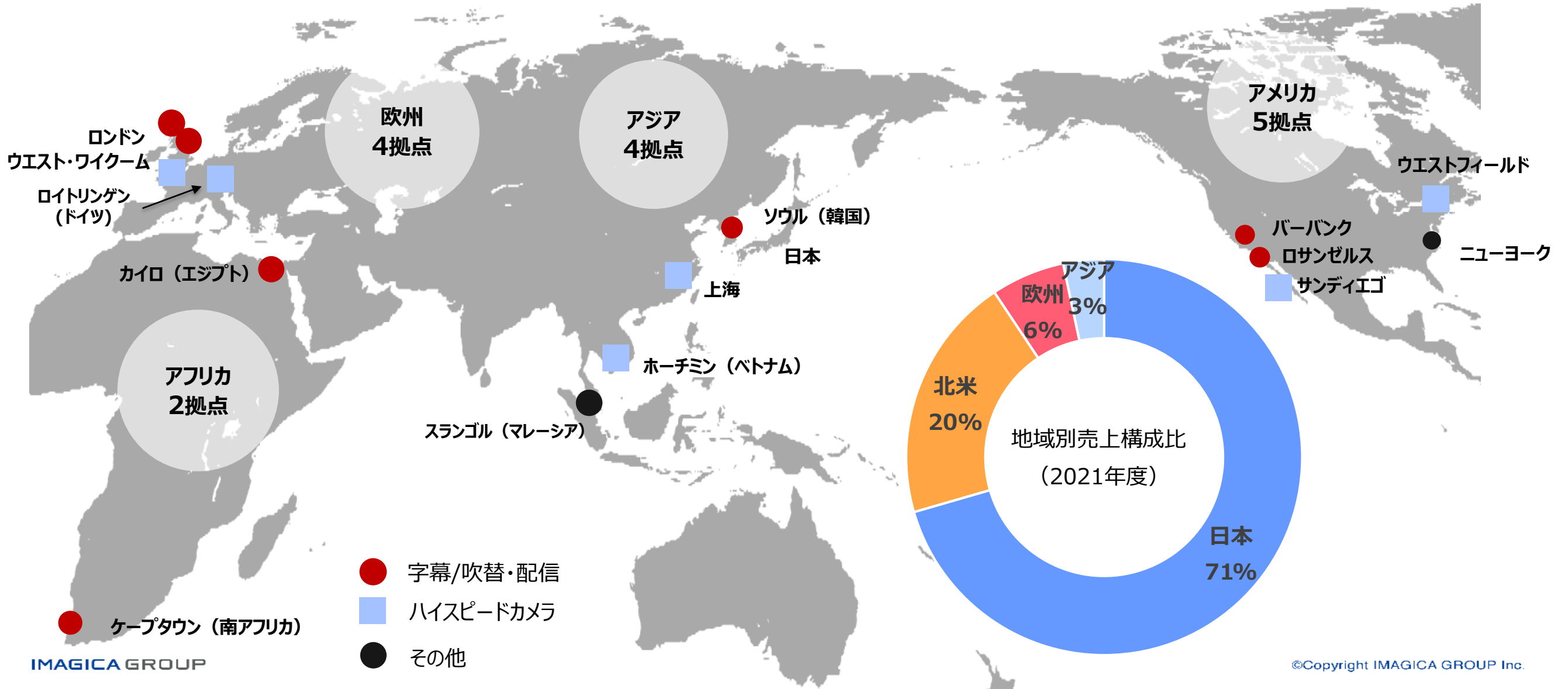
大学

大阪大学  
九州大学  
京都大学  
東京大学  
東北大学  
名古屋大学

敬称略・五十音順

# (強み3) グローバル展開

・北米・欧州・アジアを中心に15拠点を構え、グローバルでビジネスを展開



# Agenda

---

1. IMAGICA GROUPについて
- 2. 成長戦略（中期経営計画「G-EST 2025」）**
3. 配当方針と株価推移

**G-EST = 4つの基本戦略から**

**G : 3つのG** Growth、Global、Group

**E : E2E、Live Entertainment**（グローバルE2E事業、ライブエンタテインメント事業）

**S : System**（映像システム事業）

**T : Transformation**（変革事業）



# 中期経営計画「G-EST2025」が目指す姿

逆境にも強いバランスの取れた高収益体質のグループ<sup>o</sup>

## <基本戦略>

1.  
グローバルに事業  
領域を拡大

2.  
新たなライブ  
エンタテインメント  
ビジネスの確立

3.  
映像システム事業  
領域において新たな  
価値を創造

4.  
事業変革の完遂

## <戦略的施策>

DXによる経営改革

技術開発力強化

人材の確保・活性化

## <社会課題の解決・持続的成長の実現>

SDGsの取組み

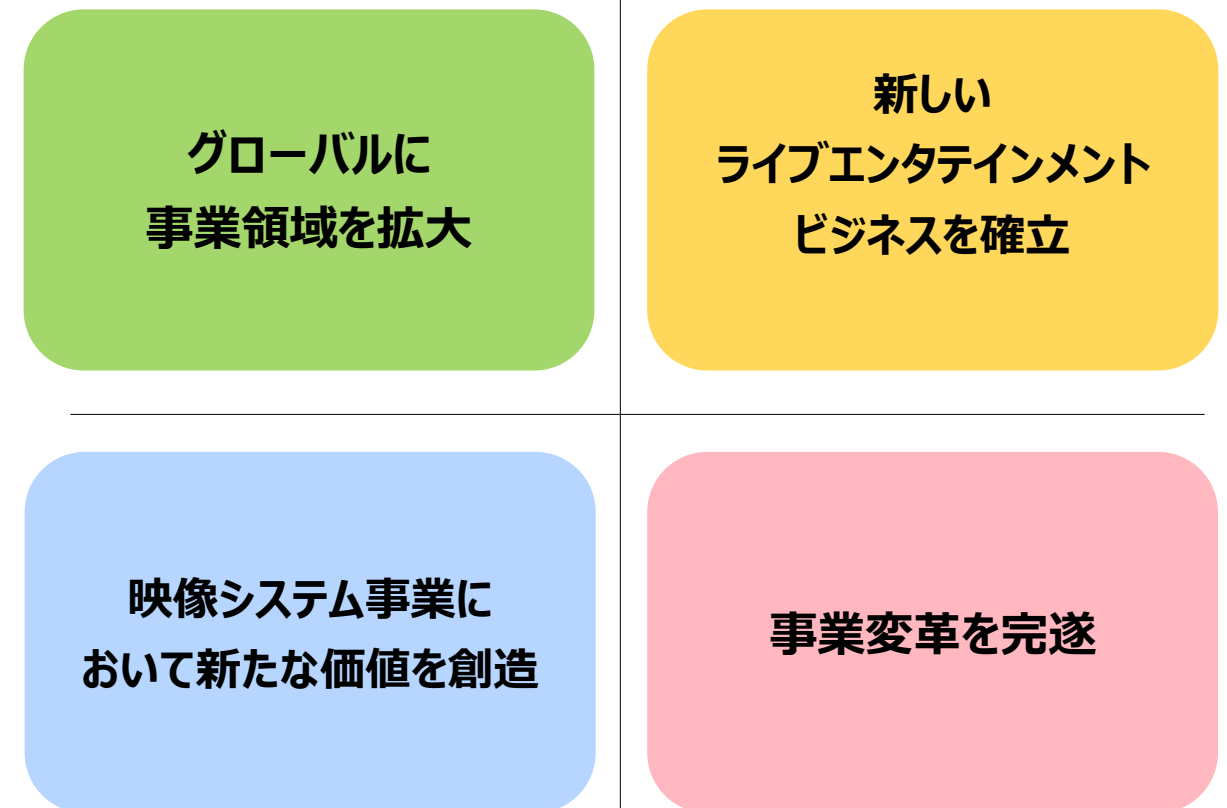
# 中期経営計画「G-EST2025」が目指す姿

- ・ 3つのセグメントを4つの基本戦略に分類して事業方針と目標を設定

## 3つのセグメント

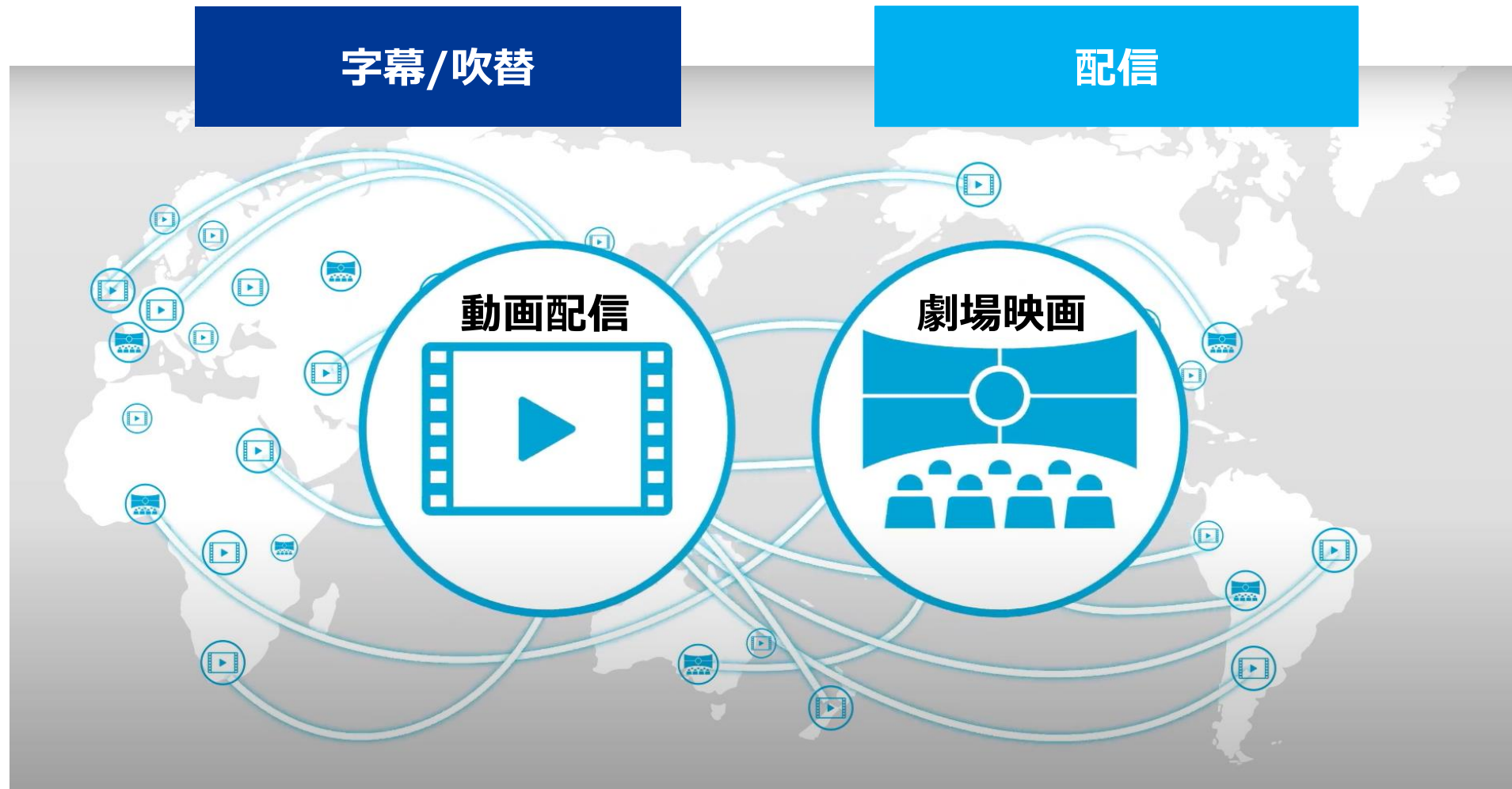


## 4つの基本戦略



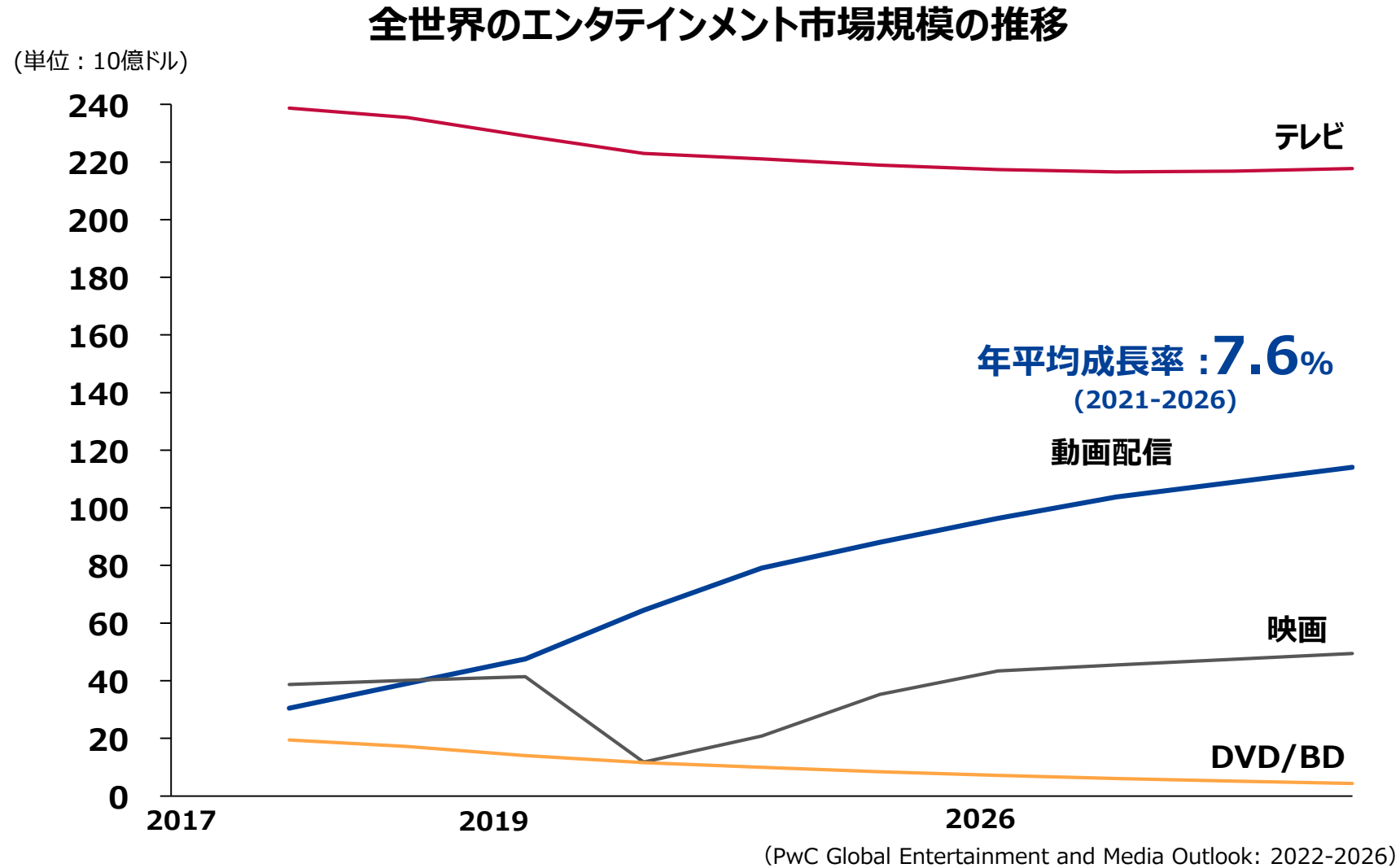
## グローバルに事業領域を拡大

- ・全世界で公開・配信される映画やドラマ作品の字幕/吹替と配信サービスを展開
- ・売上高は240億円\*を超え、世界最大手の一角を占める規模に事業が拡大 \*2021年度実績



# 動画配信市場の動向について

- ・コロナ禍にハリウッドメジャースタジオも独自配信サービスを開始、市場が急拡大

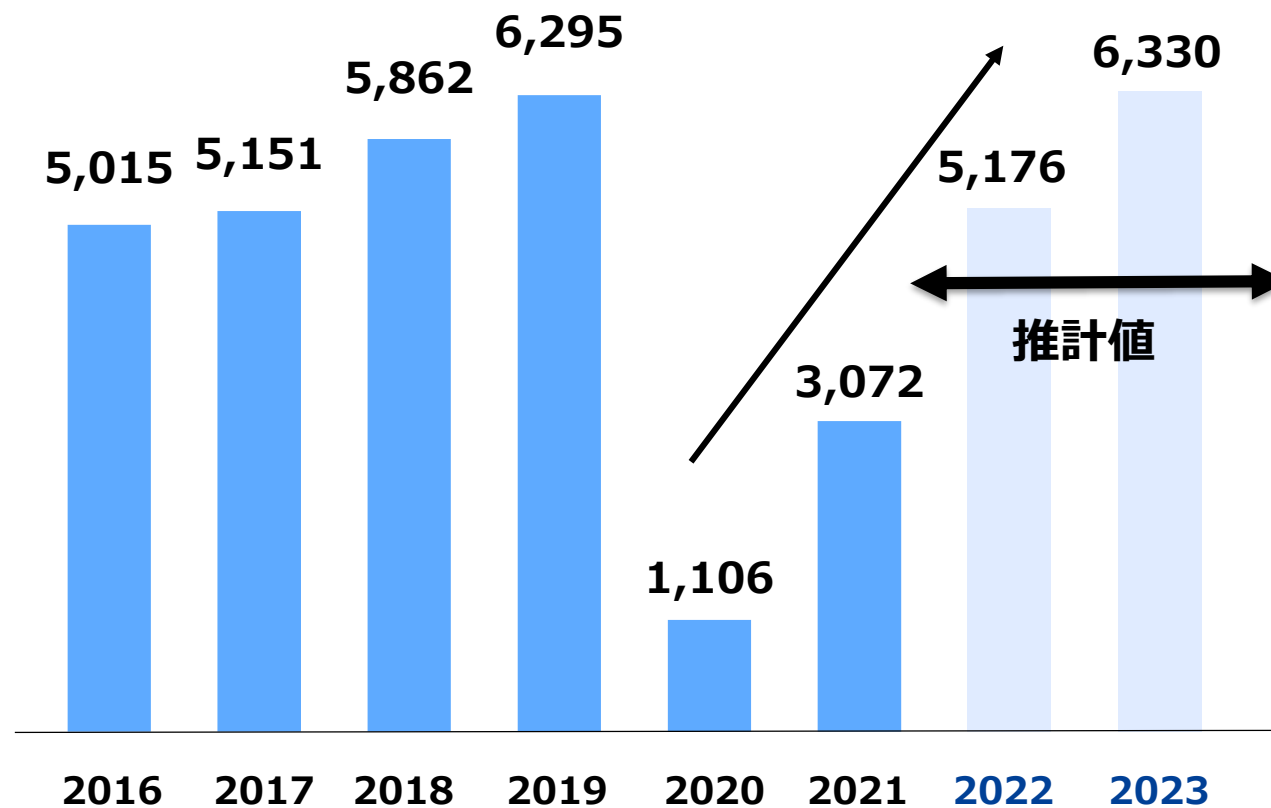


# ライブエンタテインメント市場の動向

- ・ライブエンタテインメント市場はコロナ禍で一時的に縮小も、徐々に回復。さらに新たな市場も出現

### 国内のライブエンタテインメント市場規模

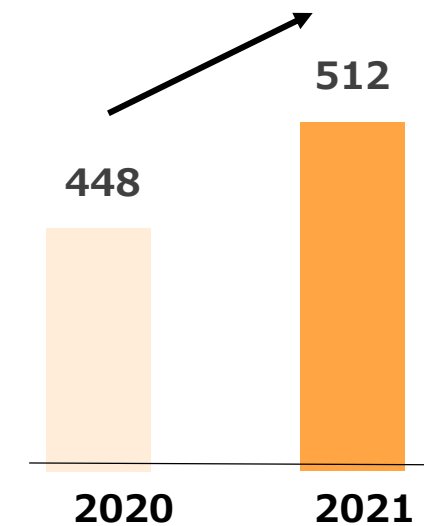
(単位:億円)



\*ぴあ総研の調査を基に作成

### コロナ禍で出現した オンラインライブ市場規模

(単位:億円)



\*チケット制優良オンラインライブ市場規模

# 新たなライブエンタテインメントビジネスの確立

- ・ 3つの領域で様々なパートナーと事業展開を推進

## ハイブリッドライブ

最先端テクノロジーによりリアルとバーチャルが融合する新しいライブを実現



## 高精細ライブビューイング

12Kなど超高精細映像の撮影。編集技術により臨場感のあるライブビューイングを実現



## 映像体験型テーマパーク

リアルとメタバースを融合したライブエンタテインメント空間を実現



# 映像システム事業領域において新たな価値を創造

・製品販売に加えニーズに応じたソリューション提案型ビジネスを拡大

## ハイスピードカメラ

### 自動車安全試験市場向け ソリューション

自動車メーカーやサプライヤーをターゲットに、多様な製品を投入してクライアントの様々なニーズに対応

用途に応じて超小型や高精細カメラヘッドを接続できるマルチヘッド方式のハイスピードカメラ



## 放送映像システム

### テレビ放送局向けソリューション バーチャル放送システム

CGで仮想空間を作りだし、天気予報やニュース、スポーツ番組などで活用、実際のスタジオでは不可能な映像演出が可能



バーチャル放送システム イメージ映像

## 光学計測

### 液晶ディスプレイフィルム検査向け ソリューション

独自の光学素子を組み込んだ光学計測システムを液晶ディスプレイフィルム生産や検査向けなどに展開

複屈折マッピング計測装置  
KAMAKIRI STS-LS



# 事業変革を完遂（変革事業）

・成長著しい業界での事業拡大により、安定した収益確保を目指す

## 動画配信向けコンテンツ制作

動画配信事業者との関係強化により  
国内外の制作案件獲得

# NETFLIX

Netflixシリーズ

## 「今際の国のアリス」

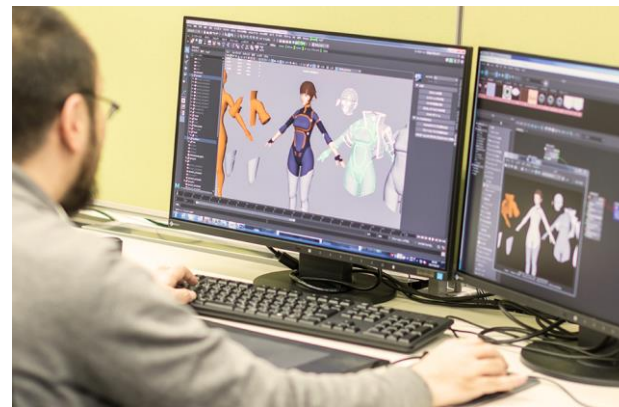


ABEMAオリジナル連続ドラマ  
「覆面D」

## ゲーム市場での事業拡大

ゲーム関連事業の新会社を設立。  
ゲーム市場でのさらなる事業拡大を目指す

- ✓ 3DCG制作の受託
  - ✓ ゲームクリエイター派遣
  - ✓ ゲームデバッグの受託
- \*ゲームのバグ（誤り）修正作業（品質検証）



## 独自IPビジネスの展開

様々な独自IPを展開、収益強化を推進

### 「オッドタクシー」



©P.I.C.S. / 映画小戸川交通パートナーズ

### 「ブルバスター」



©P.I.C.S.・KADOKAWA刊/波止工業動画制作部

### 「薬屋のひとりごと」



©日向夏・主婦の友インフォス/  
「薬屋のひとりごと」製作委員会



# 基本戦略を支える3つの戦略的施策

## DXによる経営改革 (事業・経営基盤のDX)

### <事業の進化>

- ✓ 中継制作・編集作業のリモート化
- ✓ アニメ制作ワークフローのオールデジタル化
- ✓ 映像処理の自動化やステータスの可視化

### <経営基盤の強化>

- ✓ 経営管理システム構築
- ✓ 電子化による事務工数の削減
- ✓ 人材情報のデータを一元化
- ✓ セキュリティ強化とクラウド環境の拡大

## 技術開発力強化

- ✓ 技術開発部門の統合
- ✓ グループR&D組織で大学と共同研究実施
- ✓ クラウドサービスなどを幅広く提案



© OLM

AIを使ったアニメキャラクターの自動彩色プロジェクト

OLMデジタル×奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 中村 哲・向川研究室×東海大学情報通信学部 情報メディア学科 久保研究室

## 人材の確保・活性化

- ✓ 採用強化のため合同採用サイト開設
- ✓ タレントマネジメントによる人材の活用
- ✓ 働き甲斐のある人事制度の構築
- ✓ ダイバーシティの推進



グループ合同採用サイト

# SDGsへの貢献

・“映像”を軸にして経営理念やビジネスモデルから3つのテーマを設定し、様々な活動を推進

## “映像”を活用した 社会貢献への取り組み

- 子供たちが“映像”を通じて好奇心と探求心を持って主体的に学び、「自ら考え、創造する力」を育むための体験教室を実施



子供体験教室第1弾  
「2100年の天気予報 未来の気象キャスターになろう」  
IMAGICA GROUP

## 環境と人に優しい 映像制作プロセスの実現

- 子会社の本社オフィスにグリーン電力を導入
- プロジェクションマッピングアワードイベントにおいて実質100%再エネ化を実現



東京国際プロジェクションマッピングアワード上映会場

## 人材育成と ダイバーシティの推進

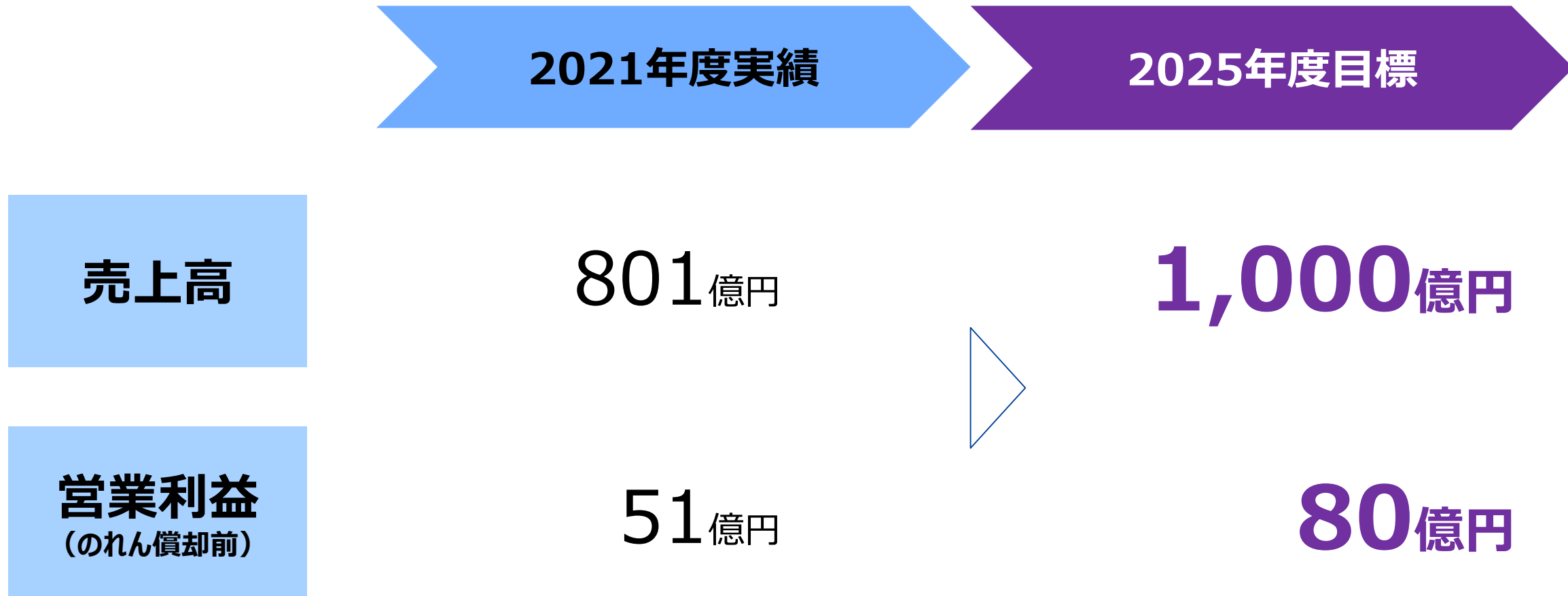
- 屋内農園型障害者雇用支援サービスIBUKIを利用した屋内農園を開設
- 地方自治体と共同でクリエイター塾のプロデュース・市民クリエイターの育成



クリエイター塾の様子

# 2025年度の目指す数値

- ・2025年度目標を営業利益率8%とし、逆境にも強いバランスの取れた高収益体質を目指す



# Agenda

---

1. IMAGICA GROUPについて
2. 成長戦略（中期経営計画「G-EST 2025」）
- 3. 配当方針**

# 配当方針・配当推移

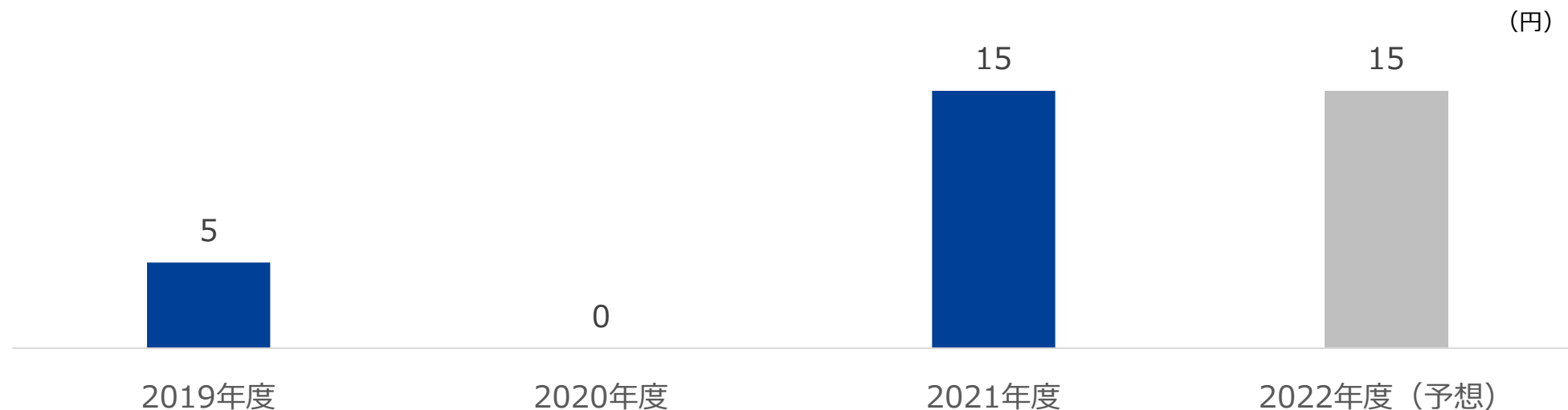
## 配当方針

- ✓ 連結業績に応じた利益配分を基本とした上で、連結配当性向の目標を**30%**とする
- ✓ 安定した配当の維持と配当水準の向上を目指す。

\* 特別な損益等の特殊要因が当期純利益に大きく影響を与える場合は、特殊要因を考慮した配当性向を踏まえ決定

## 配当推移

コロナ影響もあり2020年度は無配となるも、2021年度は業績回復により15円配当を実現、2022年度も15円の予想



**IMAGICA**  
GROUP

# 当社をよりご理解いただくために

- ・当社公式サイトには様々な情報を掲載しております。ぜひご覧下さい

IMAGICA GROUP総合力展 特集ページ

<https://www.imagicagroup.co.jp/groupexpo2022/report.html>

IMAGICA GROUP  
公式サイト

<https://www.imagicagroup.co.jp/>

